

今回は私が
ご紹介します!



あいら伊豆地区広報担当
ふる りょう
古代 龍

広報担当が行く

Farm to Table

—— 街で味わう畑の恵み

管内で採れた農畜産物を使った料理や加工品を扱うお店を、
広報担当者がご紹介します。

地場産食材などを
活用した
常時12種類の
ジェラートを販売



ジェラート
マエストロ
六郷さん

静岡の厳選食材使用「伊豆高原ジェラート工房R65」



いろいろな
イベントに
出店中



伊豆高原ジェラート工房R65

■住 所 伊東市八幡野1298-37
くぬぎテラスD棟
■電 話 0557-35-9172
■営業時間 10:30~16:30
■定 休 日 火曜日・水曜日
■駐 車 場 あり



ホームページ

伊東市の「伊豆高原ジェラート工房R65」は、地元や県内産の厳選食材を使ったジェラート専門店です。店主の六郷祐太郎さんは、日本ジェラート協会認定のジェラートマエストロで、世界大会へも選出されています。

店頭には常時12種類のフレーバーがあり、六郷さん独自のレシピで作るジェラートを味わうことができます。

8月のおすめは熱海市・伊東市特産の加熱調理用トマト「アイランドルビー」と柑橘を使用した「アイランドルビー×伊東の柑橘ソルベ」。アイランドルビーの濃厚な甘みとうまみに、柑橘の爽やかな酸味を合わせたさっぱりした味わいが特長です。

これまで「みしまマンガロー」や「富士山麓わくわくコーン」なども活用され、季節ごとに地場農産物を使った、旬の魅力を楽しめます。六郷さんが生み出す、静岡の豊かな恵みを生かしたジェラートをぜひ味わってください。



生産組織の挑戦を後押し
助成事業「あぐりチャレンジ事業」で地域農業振興

計画策定から事業実施まで伴走支援

令和4年度から多くの生産組織に活用されてきた助成事業「あぐりチャレンジ事業」は、令和9年度の募集で6回目を迎えます。これまでも地域の特色を生かした新規作物の導入や品質向上、労働力支援、加工品開発など、多彩な取り組みを支援し成果を上げてきました。

9月1日から令和9年度の募集が始まります。上限200万円(助成率最大90%)の手厚いサポートで、生産組織の皆さまの熱意ある挑戦を支えます。助成対象は、JAの生産部会や出荷組織などのグループです(個人は除く)。これまで培ったノウハウを生かし、計画策定から事業実施までJAがしっかりと支援します。生産者とJAが一体となり、地域の農業振興につなげていきます。



<事例>
三島七草委員会が
鮮度保持電場装置を導入

令和9年度あぐりチャレンジ事業 募集要項

募集期間

令和8年9月1日(火)~10月15日(木)

対象者

JA生産部会、JAファーマーズマーケット出荷組織、
その他生産組織・グループ(個人・法人は対象外)

対象事業

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ① 新規・転換作物の導入に関する事業 | ⑤ 販路開拓・取引拡大に関する事業 |
| ② 収量増加・品質向上に関する事業 | ⑥ 加工品開発に関する事業 |
| ③ 労働力支援に関する事業 | ⑦ 試験的な取り組みに関する事業 |
| ④ 環境保全型農業に関する事業 | |

支援要件

- JA職員と共に計画を立て事業に取り組むこと
- おおむね3年以内に一定の成果が見込める事業計画であること など

事業期間

令和9年4月1日(木)~令和10年3月31日(金)の1年間

審査

JA内に設置する審査会により審査を行い、事業の決定を行います。

お問い合わせ

詳しくは最寄りの営農経済センター、または営農アドバイザーまで



営農担当者から 農業振興部 営農企画課 天野 瀬里奈

一番身近な営農アドバイザーが皆さまの窓口です。「こんなアイデアはどうか?」と思い付きましたら、いつでもお近くの営農アドバイザー、または営農経済センターへお気軽にご相談ください。